

洗心

山形中央高校茶道部通信 第1号
(平成28年4月28日発行)
流派：大日本茶道学会
顧問：齋藤 美由記

「洗心(せんしん)」とは、「心の塵を落とすこと、心の穢れを洗い清めること」です。お茶席で、好まれている言葉の一つです。

新入生歓迎茶会を開きました。



若葉のみどりが美しい時節となりました。

今年度初めての中央高校茶道部通信をお届けします。

4月12日から14日までの3日間、コモンホールに御園棚で立礼席を設け、新入生を歓迎しました。新入生はもちろん、校長先生をはじめ、先生方にもたくさん足を運んでいただき、好評を得ました。

2年生にとっては、自分たちが主催する初めての茶会でしたが、お互い協力しあって、よくがんばっていたと思います。

さて、今年は1年生が7名、2年生からも1名が入部し、3年生まであわせて19名でスタートすることになりました。

お点前をする2年生と、お茶席に入ってくれた初々しい1年生。



これまでの活動

4月12日～14日 新入生歓迎茶会

新入生をはじめ、先生方や2・3年生にもお茶をさしあげました。

お菓子は桜の干菓子(つやぼし)と金平糖です。

4月～5月 通常の週2回のお稽古

1年生 座り方、お辞儀の仕方、お茶とお菓子のいただき方、基本の帛紗さばき 棗・茶杓のふき方等

2年生 基本の確認、1年生の指導

3年生 風炉薄茶、及び御園棚のお点前の稽古

今後の行事

6月5日(日)「緑陰茶会」

3年生の引退茶会です。二席(本席と立礼席)設け、保護者のみなさんを招待してお茶をさしあげます。

7月15日(金)「七夕茶会」16:00～18:00(予定)

先生方や3年生の先輩をご招待してお茶をさしあげます。

浴衣の準備をお願いします

7月の「七夕茶会」では2年生が、8月の「中央祭」では1・2年生全員が浴衣を着ます。

準備していただきたいものは次のとおりです。

- ・浴衣(色や柄の指定はありません。新しく買い求める必要はないので、家にある浴衣で大丈夫です。)
- ・帯(半幅の普通の帯でも、作り帯でも結構です。)
- ・帯板(ない場合は厚紙などで代用できます。)
- ・腰紐(2・3本)
- ・下駄(校内で履きますので、裏にゴムのついているものを用意ください。)

*わからないことや心配なことは、顧問に相談してください。

顧問より

中央高校の茶道部の顧問をして6年目になりました。自分自身のお茶の道もまだ半ばで、生徒のみなさんには迷惑をかけてしまうこともあると思いますが、できる範囲で楽しく一緒に勉強していきたいと思っています。

私が習っているのは「大日本茶道学会」という流派で、ご存じない方が多いと思いますが、東京を中心に盛んな流派です。お茶は各流派とも特徴があり、細かい所作の違いはありますが、心をこめてお茶を点て、お客様をもてなすということに変わりはありません。お茶の心を忘れずに精進したいと思っていますので、よろしく願いいたします。

(齋藤美由記：茶名は「仙美」と言います。)